

# 六法全書の正義

六法全書が日本の正義だと考えている人は、当然法律さえ守れば良いという考えに陥るのが一般的です。抜け穴探しに動くことが、正しい事でも、それが能力だと思いついています。これらは政治家、官僚、士（サムライ）業の關係者に多く見られます。

日本文化圏では法律以外の道義・道徳の不文律が立派に息づいています。しかし、損得が最優先でそんなことは構わない個人の先生方が目立ちます。

また法律を盾に不安をあり、選択権を支配し私物化する方も多いのでは、この業界においても、お恥ずかしい限りです。

任せきりにするのはなく、重要な事は当局含め他の事務所に直接問い合わせてみて下さい。



そもそも法律自体は、社会秩序がぶれない為の基準です。どんな国でも、独裁国家も、正義とは全く関係がありません。

な勇氣が必要になる。出来ると思うから、出来る。出来ないと思うから、出来ない。「現在の姿」が、「未来の姿」を導く。

◇ ◇ ◇  
毎日を人生最後の日だと思つて生きよう。

ハードルは高ければ高い、ほど、くぐれる。

いつか本当にそうなる日が必ず来る。

グザグザ向かい、風より速い。人間は宇宙の一部。

夢は逃げない、逃げるのはいつも自分。

分らないことは、自分に聞こう。

## 雇用を生み利益をだし、税を納める

NHKでも紹介された「和民」は創業者の渡邊美樹（わたなべみき）に由来しています。

出馬、自民党の参議院比例区で当選。ワタミの介護「事業では入居者の死亡事故。

討することが望ましい」などの指摘を受け、自らの理念を取り下げた形です。

創業の主要銀行は横浜銀行です。

『理念集』にある「365日24時間死ぬまで働け」という文言を、

社員に経営哲学を語る席では「営業12時間の内メシを食

## 和民ブランチと銀行

「和民」はブラックとして有名で、死ぬまで働けの社訓を掲げ、実際の自殺者まで出しています。従業員への賃金未払いや、内部告発者を懲罰解雇、不適切な労働協定の元での時間外労働、女性従業員の過労自殺、渡邊美樹は渦中のさなか参院選に

先月5月8日までに「働くこととは生きることそのものである」という文言に変更したシールが配布されている。

たら、命がけで全部のお客様を気にしたら物なんか口に入るわけない、水くらいですよ」などと発言している。セクハラ都議と事業仕分けか。

丸投げで、信ずるものは救われる、正に「坊主丸儲け」の文化です。

ワタミが設置した第三者委員会に「理念集の内容を再検

ーウィキペディア抜粋ー

(有)西川経営オフィスサービス  
中村会計  
**事務所便り**  
2014年6月23日 (月) NO 354  
地域から明るい未来を作ろう

7月19日金 沢・芳村思風塾  
金沢勤労者プラザ 北安江3  
13時~17時、当日参加費5千円